

### 高市眞新総裁 危険増す

薬の種類 (有効成分)	医療保険自己負担と 市販品価格の差
去痰〈たん〉剤 (カルボシステイン)	73.9倍
抗炎症解熱鎮痛薬 (ロキソプロフェン)	37.4倍
抗ヒスタミン薬・ アレルギー性疾患治療剤 (フェキソフェナジン)	30.2倍
保湿剤 (ヘパリン類似物質)	13.7倍
制酸・緩下剤 (酸化マグネシウム)	7.8倍

※6月18日の衆院厚生労働委員会配布資料  
（日本共産党・田村貴昭議員）から

（市販品価格÷薬剤費の医療保険自己負担）

OTC類似薬が保険外になると  
価格は約70倍にも

購入したサプリメントを巡り、財界団体・経済同友会の間で合意。国民民主党や参政党も保険給付見直しを公約しています。

しかし自民・公明の与党とも维新は6月、OTC類似薬の保険給付見直しを検討し、2026年度から実行することに合意。国民民主党や参政党も保険給付見直しを公約しています。

経済的理由で薬を使えない。憲法25条の「生存権」が保障する「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」に反するものです。

あなたが使っている薬の価格が数十倍に跳ね上がる!? 恐ろしい事態が進行しています。医療費4兆円削減の一環として自民・公明・維新・国民民主・参政の各党が狙う、市販薬と似た効能の「OTC類似薬」の保険外し。自民党総裁に選出された高市早苗氏は公明党以外との連立拡大を急ぐ意向で、社会保障切り捨ての危険が高まっています。「保険外し」には黒幕が…。実は財界団体の長年の要求でした。

### あの新浪氏も「11年前から要求」



新浪剛史氏

# 財界が黒幕

### 負担73倍化も 患者の命脅かす



OTC類似薬の保険外しに反対して行動する大藤朋子さん

代表幹事を辞任（9月30日）した新浪（にいなみ）剛史氏。辞任2カ月前の記者会見（7月29日）で「風邪薬をもらうのに、なぜ診療所に行かなければならぬのか、OTC（医薬品）自費）でやればよい。これは実は（政府の）経済財政諮問会議で11年前から申し上げていること」と不満を表しました。



「社会保障費を増やせ」とコールする「もう限界 平和と社会保障を立て直せ！」いのちまもる総行動」参加者。OTC類似薬の保険外しは国民から必要な医療を取り上げるものと訴えました=9月25日、東京都千代田区

6、7面で特集

竹内涼真さん	秋田が舞台文化座「螢の光、窓のイメージ」	「無断で靖国祀韓国遺族が提訴 テレビ局が支配番組制作は苦境」	戦後民主主義のレッスン	都議裏金も告発つぶし
高橋美沙さん	伊熊よし子さん	ショパンの奏でた人生	松尾潔さん	高市総裁逆行もたらす危険
季山采加さん	楽しい針仕事	日本競歩 大きな一歩	坂口志文さん	外主義は止められる
32	26	14	30	5
31	27	16 17	2	4
私の共産党员宣言	『デモクラシーのいろは』	森絵都さん	ノーベル賞	免疫の抑制解明
3び	3	30	坂口志文さん	志文さん